

広報

あいかわ

わたくしたちの町

人口(男)…… 4672人
 (女)…… 5009人
 合計…… 9681人
 2月中の転入 30人
 転出 94人
 世帯数…… 2208

(3月31日住民登録人口調)

今年の農作業

不順な天候予想

万全な対策を

春の農作業もいままが、たけなわ、農家では何かと気になるのがこれからの天候予想と農作業です。
 合川町農業総合指導センターから、その予想と対策について次のとおり発表がありました。



健康な苗の育成と早植を(上杉集団協業組合)

ビ、ラジオを通じ「霜予報」が発令されますので、その場合は迅速な対策を講ずるようによましよう。
 なお、各留意事項についての指導、お問い合わせは、合川町農業総合指導センター(役場農林課)にご連絡ください。

水田の標準小作料を決定

三月の農業委員会で、合川町における水田の標準小作料の額を次のとおり決定しました。

- ▼平地地
 - A地域(五百四十[〃]) 二万七千八百円
 - B地域(四百八十[〃]) 一万四千六百円
- ▼山間地
 - A地域(四百五十[〃]) 七千九百円

公民館長に平川利隆氏を任命



町教育委員会は四月一日付で、新しい公民館長(非常勤)に、平川利隆氏を任命しました。
 新しく公民館長となった平川利隆氏は昭和四十

七年田代中学校長を退職後、これまで町のスポーツ主事、社会教育指導員としてすでに活躍しておられ、今後は公民館活動の充実のために、いっそう

の活躍が期待されております。
 なお、後任の社会教育指導員には成田道胤氏(館長補佐)が変って任命されました。

○貸付の条件
 一、貸付限度額、一戸当り五〇万円。
 二、利率、年二%(据置期間中は無利子)
 三、償還期間、一年以内の据置期間経過後九年以内
 四、償還方法、元利均等年賦
 五、制限
 世帯全員の総所得金額が四人世帯、二七〇万二千円以下。
 五人世帯、三〇〇万二千円以下。
 六〇人世帯、三三〇万二千円以下。(以下一人増すごとに三〇万円を加算することであること。
 面積は八畳間以下であること。

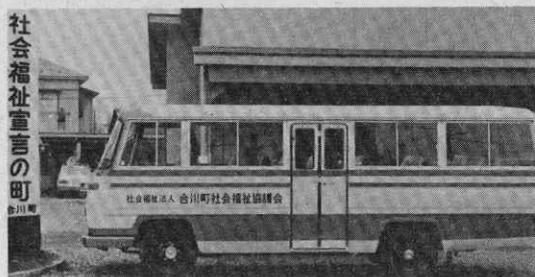
(退職)
 事務吏員、齋藤信一(財政課)
 六〇人世帯、三三〇万二千円以下。(以下一人増すごとに三〇万円を加算することであること。
 面積は八畳間以下であること。

防犯は隣り近所のたすけあい
 四月二十一日、五月十日
 春季総合防犯運動
 実施中

福祉バスを購入

さらに充実した活動を

町では、このほど福祉バスを購入し、町社会福祉協議会に運行を委託しました。バスは、ニッサンシビリアン、デラックス、二六人乗りです。
 運行は町社会福祉協議会にまかされていますが、町の福祉事業や長期入院者、施設入所者の家族の見舞など、或るいは、寿クラブ、身障協会、誠親会などの福祉団体の行事に広く利用することになり、福祉活動の一その充実が期待されています。



老人居室整備資金 貸付申込み
 五月一日から二十日まで

○申込みに必要な書類
 一、申込み者と保証人二人の所得及び資産証明書、
 二、工事見積書
 三、平面図
 用紙は福祉課にあります。
 ※詳細は福祉課に問い合わせてください。

町の人事異動
 四月一日付
 (退職)
 事務吏員、齋藤信一(財政課)
 六〇人世帯、三三〇万二千円以下。(以下一人増すごとに三〇万円を加算することであること。
 面積は八畳間以下であること。

防犯は隣り近所のたすけあい
 四月二十一日、五月十日
 春季総合防犯運動
 実施中

県知事・県議会議員(88.04%) (88.02%) 選挙開票結果

秋田県知事		票数
投票総数	6,050	
有効投票	5,996	
無効投票	54	
鈴木 一	2,519	
小畑 勇二郎	3,445	
田島 正	32	
計	5,996	

秋田県議会議員		票数
投票総数	6,049	
有効投票	5,969	
無効投票	80	
渡辺 茂雄	413	
北林 照助	1,645	
成田 重右衛門	491 (0.35)	
伊藤 かんぞう	44	
福岡 与左衛門	1,573	
大沢 清治	504	
成田 じゅんじ	1,298 (964)	
計	5,968 (999)	

町長日記から

四月十四日、弥栄移動町民室に出かけた。バスの廃車を利用した公民館から八坪のプレハブの公民館となつてから何年かになる。
 この家庭にもある悩みの後継者のことを含めて、大野台入植後の苦勞話から再開五年国民年金の話も出た。
 制度が出来た頃、ちやうと子供が育ち盛りで一時延納等があったことなどを聞いて、これは全町的にあるケースなので、別にひとりひとりの分がどうなっているか担当に調べさせて、ひとりひとりのケースについて、今年から実施したいと決めた。
 日々の仕事に追われてこの快挙が反古にならないことを祈っている。
 (義郎)

とひとりひとりのケースについても弥栄に向いて、説明会を開くことを約束した。
 酪農家は搾乳があるのだから、一家がかりで外出することが出て来ないことなので、主人達は何かに理由をつけて外へ出る機会があるが、主婦と子供を日帰り旅行をさせて、主人が留守番をする年中行事をすすめたら、今年から実施したいと決めた。
 日々の仕事に追われてこの快挙が反古にならないことを祈っている。
 (義郎)

